



2022年8月5日

2022年度第1四半期業績のお知らせ

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘）の2022年度第1四半期（2022年4月1日～2022年6月30日）の業績をお知らせします。

2022年度第1四半期業績の概況

1. 主要業績の状況

2021年10月発売の新がん保険の販売好調により、新契約件数（前年同期比181.9%）、新契約年換算保険料（同124.0%）は増加しました。

2. 損益の状況

新型コロナウイルス感染拡大による保険金等支払の増加（対前年同期+54億円）を主因とし、基礎利益は20億円（前年同期比23.5%）、四半期純損失は1億円となりました。

3. 資産の状況

総資産は、前年度末比99.9%の3兆7,338億円となりました。

一般勘定資産の資産運用ポートフォリオは、ALM（資産・負債の総合管理）の観点から、引き続き高格付けの円貨建債券を中心としています。

また、健全性に加えて運用効率の観点から、一部を円貨建債券以外にも投資し、収益確保や資産の分散を図っています。

4. ソルベンシー・マージン比率

ソルベンシー・マージン比率は1,283.6%であり、引き続き高水準を維持しています。

【主要業績等の状況】

	2021年度 第1四半期 累計期間	2022年度 第1四半期 累計期間	前年同期比
新契約件数	67千件	122千件	181.9%
新契約高	4,724億円	4,164億円	88.1%
年換算保険料 (新契約)	65億円	81億円	124.0%
保険料等収入	1,051億円	1,037億円	98.7%
基礎利益	89億円	20億円	23.5%
四半期純利益 (△は四半期純損失)	50億円	△1億円	—

	2021年度末	2022年度 第1四半期 会計期間末	前年度末比
保有契約件数	4,452千件	4,518千件	101.5%
保有契約高	23兆5,172億円	23兆3,744億円	99.4%
年換算保険料 (保有契約)	3,826億円	3,829億円	100.1%
総資産	3兆7,382億円	3兆7,338億円	99.9%
ソルベンシー・マージン比率	1,359.8%	1,283.6%	76.2ポイント減

注1. 新契約件数・新契約高・年換算保険料・保有契約件数・保有契約高は、個人保険と個人年金保険の合計です。

注2. 年換算保険料とは、各契約の総払込保険料額を保険期間で除して、1年あたりの保険料に換算した金額をいいます。

注3. 基礎利益に関して、2022年度から算定方法を変更し、為替に係るヘッジコストの影響額を含めました。2021年度も同様の取扱いとしました。

ご参考：当社の格付け（2022年8月5日現在）

格付投資情報センター
保険金支払能力

AA

S&Pグローバル・レーティング
保険財務力格付け

A+



<目 次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	10 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	10 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021 年度末		2022 年度 第 1 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度末比	前年度末比	
個 人 保 険	4,402	233,011	4,468	101.5	231,600	99.4
個人年金保険	50	2,160	49	99.4	2,143	99.2
団 体 保 険	—	27,000	—	—	26,857	99.5
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021 年度 第 1 四半期累計期間				2022 年度 第 1 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	67	4,724	4,724	—	122	181.9	4,164	88.1	4,164	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	21	21	—	—	—	79	376.6	79	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資であります。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021 年度末	2022 年度	
		第 1 四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	367,324	367,567	100.1
個 人 年 金 保 険	15,328	15,386	100.4
合 計	382,652	382,953	100.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	173,730	177,086	101.9

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021 年度 第 1 四半期累計期間	2022 年度	
		第 1 四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	6,549	8,122	124.0
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	6,549	8,122	124.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,876	5,824	150.3

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2021 年度末		2022 年度 第 1 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金・コ ー ル ロ ー ン	135,778	3.7	66,115	1.8
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	3,453,431	93.0	3,514,152	94.8
公 社 債	2,843,811	76.6	2,894,764	78.1
株 式	880	0.0	542	0.0
外 国 証 券	603,618	16.3	613,587	16.5
公 社 債	575,896	15.5	587,332	15.8
株 式 等	27,721	0.7	26,255	0.7
そ の 他 の 証 券	5,120	0.1	5,257	0.1
貸 付 金	41,428	1.1	41,358	1.1
不 動 産	432	0.0	430	0.0
繰 延 税 金 資 産	22,434	0.6	29,234	0.8
そ の 他	58,849	1.6	56,923	1.5
貸 倒 引 当 金	△ 76	△ 0.0	△ 49	△ 0.0
合 計	3,712,279	100.0	3,708,165	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	582,677	15.7	595,136	16.0

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区 分	2021 年度末					2022 年度第 1 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	1,205,673	1,407,640	201,966	208,978	7,011	1,204,167	1,368,528	164,361	180,128	15,767
責任準備金対応債券	966,496	934,337	△ 32,159	17,303	49,462	1,022,014	926,811	△ 95,203	9,376	104,579
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	1,255,335	1,281,259	25,923	55,784	29,861	1,286,331	1,287,968	1,637	63,100	61,462
公 社 債	649,482	671,641	22,159	34,347	12,188	663,792	668,583	4,790	30,957	26,167
株 式	266	878	611	611	—	266	540	274	274	—
外 国 証 券	600,459	603,618	3,159	20,784	17,625	616,984	613,587	△ 3,397	31,812	35,209
公 社 債	571,558	575,896	4,338	20,784	16,446	586,570	587,332	762	31,812	31,050
株 式 等	28,900	27,721	△ 1,178	—	1,178	30,414	26,255	△ 4,159	—	4,159
その他の証券	5,127	5,120	△ 7	40	47	5,287	5,257	△ 29	56	86
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3,427,506	3,623,237	195,730	282,065	86,335	3,512,512	3,583,308	70,796	252,605	181,809
公 社 債	2,821,652	3,013,619	191,966	260,628	68,662	2,889,973	2,963,922	73,949	220,462	146,513
株 式	266	878	611	611	—	266	540	274	274	—
外 国 証 券	600,459	603,618	3,159	20,784	17,625	616,984	613,587	△ 3,397	31,812	35,209
公 社 債	571,558	575,896	4,338	20,784	16,446	586,570	587,332	762	31,812	31,050
株 式 等	28,900	27,721	△ 1,178	—	1,178	30,414	26,255	△ 4,159	—	4,159
その他の証券	5,127	5,120	△ 7	40	47	5,287	5,257	△ 29	56	86
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）市場価格のない株式等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等の帳簿価額は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

区 分	2021 年度末	2022 年度 第 1 四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	—	—
その他の有価証券	1	1
国内株式	1	1
外国株式	—	—
その他	—	—
合 計	1	1

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第1四半期会計期間末 (2022年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現金及び預貯金		137,951	68,261
有価証券		3,476,978	3,537,567
(うち国債)		(2,371,793)	(2,437,706)
(うち地方債)		(57,515)	(57,112)
(うち社債)		(420,802)	(405,959)
(うち株式)		(9,858)	(9,757)
(うち外国証券)		(611,887)	(621,774)
(うちその他の証券)		(5,120)	(5,257)
貸付金		41,428	41,358
保険約款貸付		41,425	41,355
一般貸付		3	2
有形固定資産		2,219	2,102
無形固定資産		1,234	1,692
代理店貸		99	102
再保険貸		1,599	898
その他資産		54,377	52,730
繰延税金資産		22,434	29,234
貸倒引当金		△ 76	△ 49
資産の部合計		3,738,246	3,733,899
(負 債 の 部)			
保険契約準備金		3,290,913	3,321,925
支払備金		40,896	41,637
責任準備金		3,245,593	3,275,827
契約者配当準備金		4,423	4,460
代理店借		5,663	4,290
再保険借		990	978
その他負債		280,038	263,586
債券貸借取引受入担保金		228,854	240,439
未払法人税等		109	6
リース債務		1,577	1,487
その他の負債		49,497	21,652
役員賞与引当金		38	—
退職給付引当金		4,971	5,080
時効保険金等払戻引当金		936	708
価格変動準備金		9,969	10,208
負債の部合計		3,593,521	3,606,779
(純 資 産 の 部)			
資本金		17,250	17,250
資本剰余金		13,333	13,333
資本準備金		13,333	13,333
利益剰余金		95,477	95,357
利益準備金		3,916	3,916
その他利益剰余金		91,560	91,440
保険業法施行規則附則第10条積立金		325	325
繰越利益剰余金		91,235	91,115
株主資本合計		126,060	125,940
その他有価証券評価差額金		18,664	1,179
評価・換算差額等合計		18,664	1,179
純資産の部合計		144,725	127,120
負債及び純資産の部合計		3,738,246	3,733,899

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2021年度 第1四半期累計期間 〔2021年4月1日から 2021年6月30日まで〕		2022年度 第1四半期累計期間 〔2022年4月1日から 2022年6月30日まで〕	
	金 額		金 額	
経常収益	119,547		121,842	
保険料等収入	105,173		103,799	
（うち保険料）	（	104,338）	（	102,917）
資産運用収益	13,190		17,793	
（うち利息及び配当金等収入）	（	12,102）	（	13,380）
（うち有価証券売却益）	（	112）	（	2,676）
（うち金融派生商品収益）	（	152）	（	—）
（うち特別勘定資産運用益）	（	403）	（	115）
その他経常収益	1,182		249	
（うち支払備金戻入額）	（	840）	（	—）
経常費用	111,159		120,786	
保険金等支払金	54,183		60,583	
（うち保険金）	（	9,461）	（	10,071）
（うち年金）	（	2,845）	（	2,950）
（うち給付金）	（	11,788）	（	17,610）
（うち解約返戻金）	（	27,955）	（	27,818）
（うちその他返戻金）	（	1,227）	（	1,140）
責任準備金等繰入額	32,873		30,975	
支払備金繰入額	—		740	
責任準備金繰入額	32,873		30,234	
契約者配当金積立利息繰入額	0		0	
資産運用費用	712		5,349	
（うち支払利息）	（	15）	（	20）
（うち有価証券売却損）	（	666）	（	5,163）
（うち金融派生商品費用）	（	—）	（	129）
事業費	22,367		22,855	
その他経常費用	1,022		1,023	
経常利益	8,388		1,056	
特別利益	0		—	
固定資産等処分益	0		—	
特別損失	214		239	
固定資産等処分損	3		0	
価格変動準備金繰入額	210		238	
契約者配当準備金繰入額	993		986	
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	7,180		△ 168	
法人税等	2,096		△ 49	
四半期純利益又は四半期純損失（△）	5,083		△ 119	

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係 (2022 年度第 1 四半期会計期間末))

1. 追加情報

グループ通算制度の適用

当社は当第 1 四半期会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第 42 号 2021 年 8 月 12 日、以下「実務対応報告第 42 号」という。)に従っております。また、実務対応報告第 42 号第 32 項(1)に基づき、実務対応報告第 42 号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

2. 四半期特有の会計処理

税金費用については、当第 1 四半期会計期間を含む会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は 200,549 百万円であります。

4. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当期首現在高	4,423	百万円
当第 1 四半期累計期間契約者配当金支払額	949	百万円
利息による増加等	0	百万円
契約者配当準備金繰入額	986	百万円
当第 1 四半期会計期間末現在高	4,460	百万円

5. 配当金支払額

該当する事項はありません。

6. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係 (2022 年度第 1 四半期累計期間))

1. 1 株当たり四半期純損失の金額は 4 円 39 銭 であります。

2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2021 年度 第 1 四半期累計期間	2022 年度 第 1 四半期累計期間
基礎利益 A	8,944	2,097
キャピタル収益	310	4,292
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	112	2,676
金融派生商品収益	—	—
為替差益	197	1,615
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	666	5,163
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	666	5,163
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	△ 355	△ 871
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	8,588	1,226
臨時収益	1	3
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	1	3
その他臨時収益	—	—
臨時費用	201	173
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	201	173
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 200	△ 169
経常利益 A + B + C	8,388	1,056

- （注） 1. 基礎利益における、その他基礎収益には、為替に係るヘッジコストの影響額（2021 年度第 1 四半期累計期間：152 百万円）を含めております。また、その他基礎費用には、為替に係るヘッジコストの影響額（2022 年度第 1 四半期累計期間：129 百万円）を含めております。
2. 2022 年度第 1 四半期累計期間より、為替に係るヘッジコストの影響額を基礎利益に含めるように、経常利益の内訳の開示を変更しております。
- なお、2021 年度第 1 四半期累計期間についても、変更後の取扱いに基づき開示しており、2021 年度第 1 四半期累計期間の基礎利益が 152 百万円増加し、キャピタル損益が同額減少しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021 年度末	2022 年度 第 1 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	389,628	365,426
資本金等	126,060	126,137
価格変動準備金	9,969	10,208
危険準備金	33,462	33,635
一般貸倒引当金	2	1
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	23,330	1,474
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	161,014	158,282
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額および負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	35,787	35,686
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	57,302	56,936
保険リスク相当額 R1	14,226	14,132
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	11,935	12,203
予定利率リスク相当額 R2	8,427	8,427
最低保証リスク相当額 R7	400	398
資産運用リスク相当額 R3	40,451	39,953
経営管理リスク相当額 R4	1,508	1,502
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,359.8%	1,283.6%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条および平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しております。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式により算出しております。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	2021 年度末	2022 年度 第 1 四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	3,899,693	3,785,848
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	3,373,274	3,386,857
実質資産負債差額A (1) - (2) = (3)	526,418	398,990
満期保有目的の債券・責任準備金対応債券に係る時価評価額と帳簿価額との差額 (4)	169,807	69,158
実質資産負債差額B (3) - (4) = (5)	356,611	329,831

(注) 上記は、保険業法第 132 条第 2 項に規定する区分等を定める命令第 3 条および平成 11 年金融監督庁・大蔵省告示第 2 号の規定に基づき算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2021 年度末	2022 年度	
		第 1 四半期会計期間末	
個人変額保険	25,966	25,733	
個人変額年金保険	—	—	
団体年金保険	—	—	
特別勘定計	25,966	25,733	

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	2021 年度末		2022 年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	17	87	16	86
変額保険（終身型）	10,208	60,833	10,156	60,983
合 計	10,225	60,921	10,172	61,069

・個人変額年金保険

該当ありません。

8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当ありません。